

第2期岩美町地域創生総合戦略の検証について

1. 令和2年度の人口動向

○自然増減

→死亡者数が前年度と比較し4人減少し、出生数が目標とした59人を7人上回る66人とすることができたため、自然減少がやや緩和される結果となった。産み育てる年代の人口に大きな変化は無いため、子育て施策等の効果と推察する。

○社会増減

→転入者数、転出者数ともに平成元年以降最小人数であった。転入者数においては前年度と比較し35人の減少と大きく下回り、社会減が増加する結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響による住民異動の自粛等が要因と推察する。

(単位：人)

年度		R元年度 (h)	R2年度 (g)	増減 (g)-(h)	H26年度 参考
人口増減	増減(c)+(f)	△176	△179	△3	△226
自然増減	出生者数(a)	58	66	8	60
	死亡者数(b)	195	191	△4	164
	増減(c)=(a)-(b)	△137	△125	12	△104
社会増減	転入者数(d)	270	235	△35	242
	転出者数(e)	309	289	△20	364
	増減(f)=(d)-(e)	△39	△54	△15	△122

2. 「重要業績評価指標(KPI)」の達成度・・・別紙1

第2期地域創生総合戦略に掲げる21項目のKPIについて、半数以上の13項目で1年目の目標を達成することが出来なかった。

	達成状況	令和2年度
重要業績評価指標(KPI)	達成	8項目
	未達成	13項目

3. 対応方針

未達成となっている13項目の多くは新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、感染予防措置等を行いながら取り組みを進めたが未達成となった。

町民の安心安全を最優先に新型コロナウイルス感染症の状況を勘案しつつ、オンラインの活用などにより目標達成に取り組む。

《新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった項目》

- ・子育て支援センター利用指標
- ・観光客の入込数
- ・県外からの転入者
- ・関係人口の創出拡大を意図するイベント、交流会の開催数
- ・空き家入居世帯数
- ・町内の先端設備等導入計画策定事業数
- ・地域創生チャレンジサポート推進補助金件数
- ・認知症サポーター養成講座受講者数
- ・特定健診受診率